

病院通信

新事務長 着任挨拶

この度、6月1日付で事務長職を拝命いたしました、菊池 豪と申します。私は1995年に徳洲会グループへ入職し、創設者である徳田虎雄名誉理事長の秘書として約20年間、理事長室に勤務いたしました。その間、多くの施設の立ち上げに関わらせていただきました。当院は、1980年にグループ関東初となる茅ヶ崎徳洲会病院として開院し、その後2012年に湘南藤沢徳洲会病院として移転いたしました。今回、そうした歴史ある病院へ転属となりましたことに、大きなご縁を感じております。「生命だけは平等だ」という理念のもと、質の高い医療の提供を心掛け、地域の医療機関の皆様と協力しながら、皆様に信頼される病院運営に努めてまいります。

何卒よろしくお願い申し上げます。

事務長 菊池 豪



今から知りたい、“緩和ケア”的こと

緩和ケア認定看護師による公開医療講座を、毎月開催しています。
「まだ先の話」と思う今こそ、ぜひ知りたい内容です。
たとえば――

- 緩和ケアのこと
- 人生の最終段階について

など、月替わりのテーマでお届けしています。



対面式とオンライン、それぞれの形式で開催しております。
スケジュールやお申込み方法は、当院ホームページにて
ご確認ください。



マーケティング課

湘南藤沢徳洲会病院
Shonan-Fujisawa Tokushukai Hospital

TAKE
FREE

2025

7

PAPER Vol.122

MARINE

特集

がん診療連携指定病院に 指定されました



発行
2025年7月1日
湘南藤沢徳洲会病院



救急外来は年中無休・24時間診療



湘南藤沢徳洲会病院
Shonan-Fujisawa Tokushukai Hospital

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台1-5-1
TEL:0466-35-1177(代表)
JR辻堂駅北口徒歩8分、テラスモール湘南北側

表紙:薬剤師
(外来化学療法室ミキシングルーム)

特集

「神奈川県がん診療連携指定病院」として

このたび、湘南藤沢徳洲会病院は「神奈川県がん診療連携指定病院」に指定されました。

この制度は、がんに関する一定の診療実績があり、地域の医療機関との連携体制が整っている病院を、神奈川県が認定するものです。

このような指定を受けることができたのも、日ごろより当院の医療にご理解・ご協力をいただいている地域の皆さん、そして連携先の医療機関の皆さんのおかげです。心より感謝申し上げます。



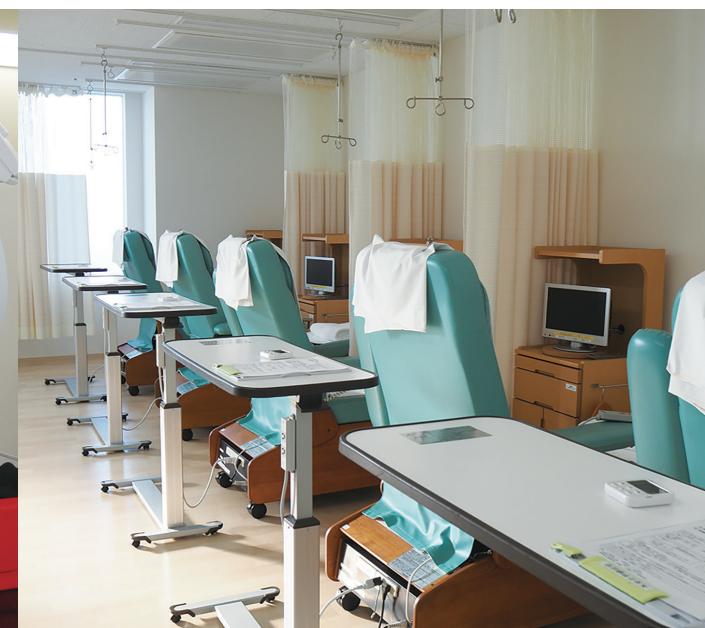
腫瘍内科部長
つだ たかし
津田 享志

● がん治療を、もっと身边に、もっと安心に

がんは、日本人の死因の中で最も多く、誰にとっても身近な病気です。

当院が位置する湘南東部医療圏(藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町)でも、これからさらに高齢化が進むことで、がんになる方が増えると予想されています。

しかしこれまで、この地域では、がんと診断された患者さんが治療のために遠方の病院へ紹介されるケースも少なくありませんでした。当院では、地域の皆さまが住み慣れた場所で安心してがん治療を受けられるよう、診療体制の充実に取り組んできました。



● 専門性を活かしたチーム医療

当院では、内科、外科、放射線科、緩和ケア内科、病理部などがん診療に関わる複数の診療科の連携体制を強化し、それぞれの専門性を活かした「チーム医療」に取り組んでいます。

また、医師だけでなく、看護師、薬剤師、管理栄養士、リハビリスタッフ、医療ソーシャルワーカーなど、多くの専門職がチームとなって、患者さんとご家族を支えています。がんの診断や治療だけでなく、心の不安に寄り添う「心のケア」にも力を入れており、安心して治療に臨んでいただけるよう心がけています。

● 地域とともに歩む医療を

さらに、定期的ながんカンファレンスの実施や、地域の医療機関との情報共有、紹介・逆紹介体制の充実を通じて、地域医療との連携を図ってまいりました。

お身体のこと、生活のこと、心配ごとがあればなんでも、どうぞお気軽に「がん相談支援センター」にご相談ください。地域の皆さまが「ここで治療を受けられてよかった」と思えるような病院を目指して、これからも力を尽くしてまいります。



いつでも、相談できる安心を

～がん相談支援センターのご案内～

ひとりで悩まずに
相談してみませんか



がん相談支援センター

がんの患者さんやご家族だけでなく、困ったときにどなたでも無料で相談できる『がんの相談窓口』です。

ピアサポート相談

がんを体験した方が自分の経験を生かしながら同じ目線でお話を伺います。

外見の変化へのサポート

脱毛、肌の変化などの悩みに、
ウイッグやメイクなどで対応します。

ハローワーク出張相談会

転職や再就職のサポートを行います。

がんサロン「まりん」

患者さん・ご家族の語り合いの場。
予約不要で気軽にご参加できます。

お問い合わせ

0466-35-1177(代)

詳しい情報はホームページに掲載しております。こちらからご覧ください。▶



湘南藤沢徳洲会病院がん相談支援センター

がんと診断されたとき、治療や生活、仕事、家族のことなど、さまざまな不安や悩みが生まれます。

当院では、患者さんやご家族が安心して治療に臨めるよう、がん相談支援センターを設置しています。専門のスタッフが、あなたの気持ちに寄り添い、必要な情報や支援を提供します。

■ 相談できること

- 病気や治療について
- 不安なこと
- 治療による外見上の悩みについて
- 療養生活のこと
- 緩和ケア
- 仕事のこと
- セカンドオピニオン
- 妊娠性温存治療に関する相談
- がんサロン
- 臨床試験・治験
- AYA世代
- ピアサポート

■ がんに不安をもつ患者さんへ



当院のがん相談支援センターは、令和5年10月に開設されました。がんに関するさまざまなご相談や心の悩みに対応する『がんの相談窓口』として、どなたでも無料でご利用いただけます。医療ソーシャルワーカーや看護師がご相談を行い、患者様とともに考えながら、病気や治療と向き合いながら安心して生活できるようお手伝いします。ひとりで悩まずに、どうぞお気軽にご相談ください。



ご利用方法

- 相談日 月曜日～金曜日
- 相談時間 9:30～16:30(祝日は除く)
- 相談方法 面談・電話相談
- 相談料 無料
- 相談場所 病院1階8番窓口
患者総合支援センター内

治療とともににある、もうひとつの医療

“まだ大丈夫”的きから始める緩和ケア

がんなどの病気にともなう痛み・つらさ・不安などを和らげて、より自分らしく過ごせるようにする医療です。

“治す”ための医療と並ぶ、もう1つの“支える”医療——それが治療中のつらさや不安に寄り添う緩和ケアです。

- 治療中のつらさ(副作用、痛み、不安)があるとき
- がんによる痛み・吐き気・息苦しさなどの治療
- 精神的つらさへの対応(不安・落ち込み)
- 家庭や職場での過ごし方の相談
- 家族とどう向き合えばいいか迷うとき

「つらくなつてからでないと相談してはいけない」——

緩和ケアには、そんな誤解がつきものです。

「今はまだそこまでじゃないから…」そう思っていませんか？

緩和ケアは、特別な状況のためだけの医療ではありません。

治療の初期段階から、痛みや不安、日常生活の困りごとに寄り添い、

心と体のつらさを和らげて、より自分らしく過ごすことを支える
医療です。



多職種で構成された 緩和ケアチーム

入院中の患者さん一人ひとりの状態を把握し、医師・看護師・薬剤師・リハビリ・栄養士、心理士、MSW、診療情報管理士など多職種が連携してサポートしています。

完全予約制

【開設しました】緩和ケア内科

場所:本館2階⑯脳神経外科受付

緩和ケアを専門とする診療科です。医師が直接診察を行い、症状の軽減や心身のケアをします。病気や治療によるつらさがあるとき、「まだ我慢できる」ではなく、相談にお越しください。



緩和ケア内科は、患者さんの身体的、心理的、社会的な苦痛を軽減し、生活の質を向上させることを目的とした専門的な医療サービスを提供しています。特に、がんやそれに伴う痛みを抱える患者さんに向けて、個別のニーズに応じたケアを行っています。その中でも特に痛み管理を中心に神経ブロック治療、薬物療法を用いて、患者さんの痛みを最小限に抑えられるよう努力していきます。

主任部長(痛みセンター・緩和ケア内科) 木村 信康



4月より当院に着任し、緩和ケア内科を担当しております。緩和ケアというと「終末期の医療」と思われることがありますが、決してそうではありません。治療の初期段階から、病気に伴う痛みや不安、生活の中でのお困りごとに対して、多職種がチームで関わり、患者さんとご家族がその人らしい毎日を大切に過ごせるようお手伝いさせていただきます。どんな小さなことでもお気軽にご相談ください。どうぞよろしくお願ひいたします。

緩和ケア内科 穴山 玲子

外来診療担当表

	月	火	水	木	金	土
午前	●	●	●	—	—	—
午後				—		

完全予約制 予約専用ダイヤル 050-1807-1513

受付時間:月～金曜日9:00～16:00、土曜日9:00～14:00(日・祝日・年末年始は除く)